

富士山

○概況（平成 17 年 8 月）

火山活動に変化はなく、静穏に経過しました。

○地震及び微動の発生状況

2000年10月～2001年 5 月にかけて増加した山体北東側の深さ15km付近を震源とする深部低周波地震、山体の直下を震源とする高周波地震は、いずれも少ない状態で推移しました（図 1、図 2）。また、火山性微動は観測されませんでした。

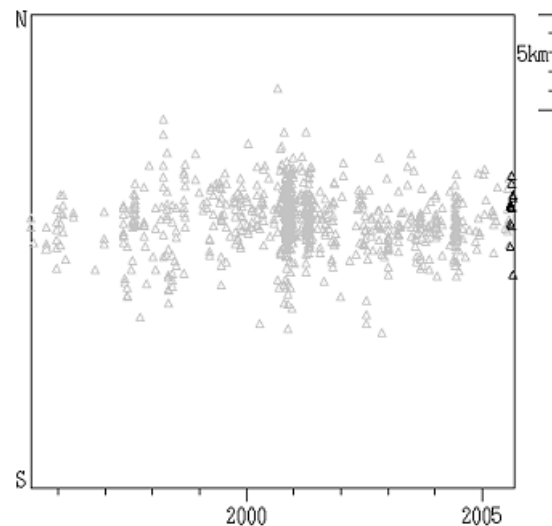
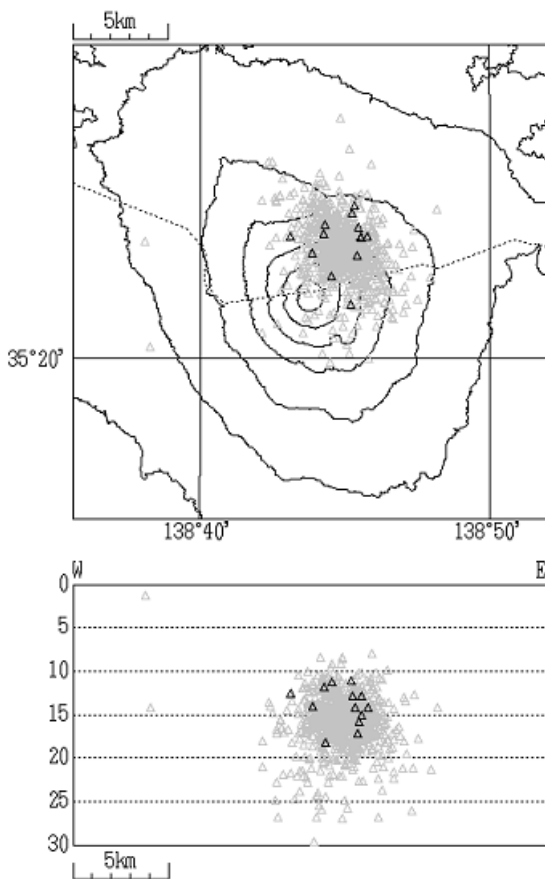
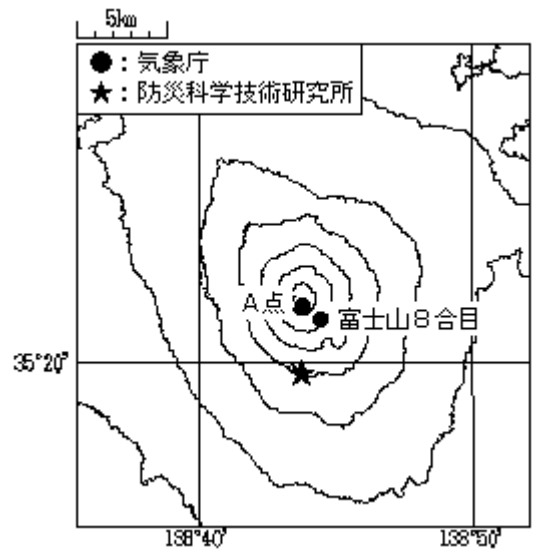


図 1 富士山 深部低周波地震の震源分布

上段左：震央分布図 上段右：時空間分布図

下段：東西断面図

△：2005 年 8 月 1 日～31 日 △：1995 年 6 月～2005 年 7 月

※この資料は東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所

及び気象庁のデータを元に作成しています。

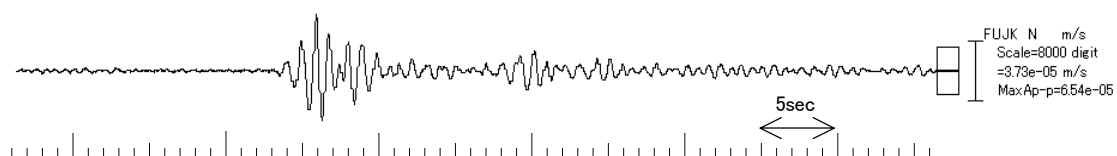


図 2 富士山 深部低周波地震の波形例（山頂観測点（A 点））